

令和 8 年 3 月市議会定例会

上下水道局

議案説明資料

(補正予算分)

目 次

【予算案件】

(公共下水道事業会計)

1 継続費の変更について		1 頁
--------------	-------	-----

【公共下水道事業会計】

【下富居排水区下富居貯留池導水管、バイパス管築造事業費】

1 継続費の変更について

[下水道課]

(1) 全体概要

下富居二丁目地内は、過去から頻繁に浸水被害が発生しており、また、上流域において新駅整備や大規模開発に伴う雨水排水の増加が見込まれることから、その対策として、下富居公園予定地の地下に貯留容量約4,000m³の雨水貯留池を整備し、浸水被害の軽減を図ることとしている。

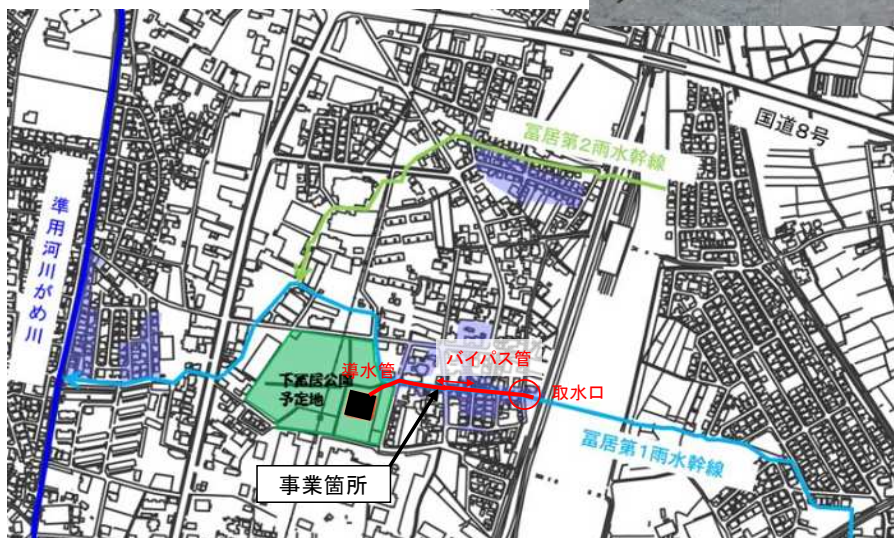
令和4年度から令和6年度の継続費にて貯留池を築造したところであるが、供用開始には、既設排水路から貯留池に雨水を取り込む導水管(φ1350mm、L=約250m)及び、既設排水路の能力不足を補うバイパス管(φ1200mm、L=約63m)などが必要であり、令和7年度から令和8年度の継続費を決定し、鋭意施工中である。

・工事名 富山公共下水道下富居排水区下富居二丁目
地区下富居貯留池導水管等築造工事

・受注者 藤川建設・五本建設・伊野建設JV

・請負額 676,500,000円

・工期 令和7年10月21日 から
令和9年2月26日 まで



(2) 変更理由

下富居二丁目地内は、地下水位が高い地区であり、導水管及び取水口の施工にあたって、地中に管を打ち込み、地下水をくみ上げるウェルポイント工法を併用する予定であったが、試掘の結果、地下水の流出が想定より多く、砂質土で崩れやすいことから、周辺の家屋にも影響する恐れがあり、施工が困難であることが判明した。このため、施工方法を地中に薬液を注入し、掘削範囲に地下水が浸入しないようにする対策等を講じる必要が生じたことから、継続費の増額変更を行うもの。

(3) 計画変更(案)

(単位:千円)

	令和7年度	令和8年度	計
当初年割	340,000	337,000	677,000
変更年割	340,000	387,000	727,000